

第44回生らくご会

柳家喬太郎

玉川奈々福(浪曲師)



喬太郎 & 奈々福 二人会



2018年

9月12日(水)

18時30分開演(18時開場)

木戸銭

※全席自由席。整理券の配布あり。

シングル 3,800円 (当日4,300円)
ペア 7,400円 (予約のみ)

会場

広島市西区民文化センタースタジオ
(広島市西区横川新町6-1)

<プロフィール>

●柳家喬太郎/やなぎや きょうたろう

1989年、柳家さん喬に入門。1993年、二つ目昇進し、「喬太郎」。2000年、12人抜きで真打昇進。新作の旗手として、春風亭昇太らと「SWA(創作話芸アソシエーション)」(活動休止)を立ち上げ活躍する一方、埋もれた噺や円朝ものにも積極的に取り組むなど、古典と新作の両輪でフル稼働!

●玉川奈々福/たまがわ ななふく

横浜市出身。1995年、曲師(浪曲三味線)として玉川福太郎に入門。師の勧めにより2001年より浪曲師としても活動。2006年本橋成一監督作品『ナミイと唄えば』出演。さまざまな浪曲イベントをプロデュースする他、自作の新作浪曲も手掛け、他ジャンルの芸能・音楽との交流も多岐にわたって行う。

●沢村さくら/さわむらさくら

山形県出身。2000年、沢村豊子に入門。木馬亭「国友忠の会」で初舞台を踏む。以後東京で活動するが、2005年、大阪に住まいを移し、2006年12月の一心寺門前浪曲寄席が関西での初舞台となる。現在は主に関西で活動している。関東節と関西節の両方をこなし、テレビ、ラジオ、各劇場で出演多数。

チケットのご予約・お問合せ TEL/090-9570-4579(上村) mail/namarakugo@ae.auone-net.jp

■ 主催 ■ 広島で生の落語を聴く会 詳しくは当会告知ページまで <http://sat3.jp/namarakugo/>